

ヨシザワLA株式会社

千葉県柏市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

多様な社会ニーズに対応した製品開発や 医工連携で地域経済の活性化に貢献

創立102年を迎えたニッチトップ鉛加工メーカー。大手ゼネコンや医療機関を始め、270を超える取引先と域内外取引をしており、名実ともに地域経済を牽引している中核企業である。事業の中心は、鉛製品製造販売、医療向け遮蔽機器製作、放射線遮蔽設備機器設計・製作をはじめとする鉛の二次加工。原子力関連、放射線医療分野の設備・機器、電子線照射装置等、どの分野においても卓越した技術を持つ。常に我が国の社会基盤を支える企業として、幅広い分野において事業展開を図っている。

- | | | | |
|---------|---|-------|---------|
| ●所在地 | 千葉県柏市新十倉二17番地1 | ●設立 | 1917年 |
| ●電話/FAX | 04-7131-4121/04-7132-2063 | ●資本金 | 5,000万円 |
| ●URL | http://www.yoshizawa-la.co.jp/ | ●従業員数 | 69人 |
| ●代表者 | 代表取締役社長 佐久本 明 | | |



需要獲得

ものづくり

多様な社会ニーズに対応する積極的な製品開発

同社は、創業から100年以上に渡って蓄積してきた技術により、放射線の遮蔽材、建築物の免震装置、遮音材等、幅広く多様な製品を製造している。高い鉛加工技術と積極的な研究開発により、鉛の優れた特性を組み合わせ、社会のニーズに対応した高品質・高付加価値製品の用途開発を継続的に行っている。最近では、核医学のRI画像診断装置の検出器部分に使用される高精度の「鉛コリメータ」を開発。千葉県内の中小企業が開発・製造する優れた工業製品として「千葉ものづくり製品認定」を受賞している。



千葉ものづくり認定製品の「鉛コリメータ」

医工連携等、地域特性を活かして地域の活性化に貢献

高いポテンシャルを持つ医工連携関連機関のニーズにマッチした製品を開発し、「医療・バイオ・新素材を中心に新たなものづくりを進める産学官連携拠点と連携した医工連携の促進」を掲げる柏市の地域特性に合った事業を展開。JIS認証の「鉛板」は、全国の医療施設にあるX線CT室や手術室、PET/CTなどの遮蔽壁材に使用され、国立がん研究センター、市内医療機関等多数の機関に導入されている。これらの実績により同社は、地域特性を活用する企業のモデルとして地域経済の活性化に貢献している。



柔軟性、加工性、耐食性に優れた「鉛板」

独自の人材育成と技能伝承で業界の発展に貢献

同社は、独自の資格制度を導入し、積極的に若手職人の人材育成に取り組むことで、減少傾向にある熟練技術者「鉛工職人」を育成している。この取り組みにより、鉛加工業界に万延する人材の確保・育成の課題を解決。業界の発展に寄与している。また、業界の組合理事長を務める社長の人脈を活用し、他の鉛団体や経済産業省との交流促進にも注力。地域の事業者には工場見学等で、鉛工職人不足に対する育成や技能伝承の必要性等、鉛加工業界の現状と課題について説明している。



「鉛工職人」による鉛の溶接技術